

2020年2月19、20日 冬山第2合宿 鍋倉山

メンバー；小野木、福田、都地、高橋、朝倉

おやまのぼくちの蕎麦屋に入るつもりだったが生憎定休日のためもう少しインターよりの蕎麦屋さんに入る。ここにもささずしがあったので注文する。蕎麦が来るまでの間に今回の合宿の反省会をする。

温井の集落はさすがに1m程の積雪があり除雪の終点から道路に縦列駐車する(翌日下山してきたら土地のおばさんが今年は70年ぶりに雪が少ない。いつもなら2mはある、と言っていた)。平日にもかかわらずすでに10台程が止まっており我々が準備している間にも数台がやってくる。ほとんどがバックカントリーと見受けられ徒歩は我々くらいのような。スキーの後をたどり全員スノーシューで出発。左の尾根にとりつきたいのだが川がつづいておりしばらくはスキーの後をたどる。やがて現れた小屋の手前に橋が架かっており立ち入り禁止の看板を無視して無垢の雪面に侵入、尾根に向かう。手前の尾根の末端を巻いて主尾根にとりつきたかったのだが適格な指示を出せないまま手前の尾根の急斜面をトラバースしてしまった。結果的には尾根の末端はいずれも急斜面でありどこかからは侵入しなければならなかったわけだが、危険なトラバースであった。デブリもなく雪面も安定していたので幸いであったし、その上高度を稼ぐことができた。山毛櫨の梢に前日の雪がのこり青空にはえて美しい。まっさらな雪面に初めて跡をつけるのは気持ちがいいけれど尾根の急登は辛い。いつまでもさっきの小屋がみえている。体力不足を痛感、私はずるずると遅れるばかり、前に行く二人が恨めしい。それでもこの尾根も主尾根につながって二万五千匁あたりをつけておいた950mの平地にたどり着いた。

積雪が少なく雪洞は無理だな。雪面を整地してジャンボエスペースを設営。人気の鍋倉山だけれどこの尾根には誰もいない。誰にも会わない。天気も上々、時間も早い、けれど、広いテントの中で贅沢な時間を過ごす。カートリッジが4個もある。餅を焼いてお汁粉。プリンを作って雪に埋める。メインの餃子作り、車の中でニラの匂いが鋭かったけれどみんなで作った厚皮の餃子うまかった。ビールが二缶あったけれど一缶がプレミアムモルツであったのが痛恨の極み。ラムをちびりちびりやって鍋を食べてその後隠し酒が出てくることもなく夜になってペテルギウス本当に暗くなっちゃったもんだと感じつつ一年ぶりのシュラフに潜り込んだ。

2月19日コースタイム

9:00 温井発

10:30 小尾根上

12:40 主尾根 950m (テント張る)

本日も上々の青空、木間隠れに飯山市街からの千曲川のうねりが望まれる。台風では暴れたんだな。

無垢の純白の雪面が山毛櫨の木立に広がる。今日もそこに最初の一步を記す。山頂にむかって尾根は細く繋がっている。登りは苦しいけれどザックが軽い分だけ昨日より余裕がある。上部にくるほど立派になった山毛櫨の肌が目に優しい。尾根がやや緩くなりスキーのシュプールが表れてくるとそのさきに山頂があっけなくあった。本日のいちばんのりであるだろう。そのうちにバックカントリーヤーが3人上がってきた。山頂は広くそんなに太くない木がまばらにあってまずまずの展望がある。妙高方面が特に良い山容を見せている。日本海側は雲が海面付近まで下りてきていて判然としない。

下りは速かった。トレースの跡も楽だったけれど新しい雪の面に好きなように足跡をつけていくのが楽しい。自分たちだけの尾根を楽しんでいるとあっけなくテントに戻りついた。

テントをたたんでゆっくりお茶をしてから下山にかかる。この日のポイントはこの尾根をいかにたどって麓に達して最短で川を越え車にたどり着くかだ。幸い天気は良く見とうしがきくので下りながらルートを見つけていくことができる。初めての尾根だったが楽しみながら下っていった。やはり尾根の最下部は急傾斜だったがけれど無理して買ったMSRアクセントが威力を発揮してくれ全く不安なく雪面を突破できた。それよりなによりも嬉しかったのはそこで真っ白な野ウサギに会えたこと、むこうにしたらかなり迷惑だったんだろうが足音に驚いて巣穴を慌てて飛び出したのだろう。雪面のウサギの足跡は珍しくなほほど見てきたがようやくそのものにであえて感激。テン、カモシカ、キツネ、タヌキ、アナグマ、オコジョ、リス2種、ツキノワグマ、イノシシ、サル、ナキウサギ、ホンシユウジカ、ヤマネ、ムササビ、モモンガと山中でかなり哺乳類に出会ったけれどウサギには出会えていなかった。ただしヒグマは遠慮する（濃い気配は感じたことはある）。

下山後食べた蕎麦は美味しかったけれど念願だったささずしはご飯がばさついていて次回に期待。

2月20日 コースタイム

6:30 テント発

7:20 尾根やや緩やかになる

7:50 鍋倉山山頂 (8:10 発)

8:50 テントに戻る (9:50 発)

11:20 温井

